

次世代に守り継ぐ 平屋の古民家再生 完成見学会を開催します!

日時: 7月1日[土]・2日[日] 10:00~17:00

場所: 三重県多気郡多気町上出江

築約70年、約88㎡の平屋の古民家を現代の生活様式に合わせリノベーション。

三重県古民家再生教会会員の一級建築士、小林さんの自邸の再生が当人の設計により完成しました。

断熱性の向上や水回りの一新や収納など、家づくりに生かせるヒントがたくさん詰まっています。

古材の重厚さと吹き抜け天井の解放感が調和した空間の心地よさを

この機会にぜひ体感して下さい。

匠を感じる住まい

vol. 33

古民家新聞



道に迷われた方は、
090-3857-0997
堤(つつみ)まで
お電話ください。
ご案内差し上げます。



古民家生活の大敵、梅雨がやってきました。新しい畳や、表替えした畳の表面に、この時期に発生しやすいのが青カビです。予防策は換気が一番効果的ですが、日中外出しているとなかなかできないことも多いですね。青カビが発生してしまった場合は畳の目に沿って掃除機をかけ、その後布で空拭きをします。これを3〜4回繰り返すことで、カビの増殖を防ぐことができます。掃除機は排気でカビの胞子がまわってしまわないように、持ち上げて使うのがコツです。湿気が続く日はエアコンや除湿器に頼ってみるのもよいでしょう。実はこの時期、障子やふすまの張り替えもお勧め。湿気があることで紙がよく伸び、糊も扱いやすくなっています。じめじめの季節を前向きに乗り越えましょう。

梅雨を乗り切る 畳のカビ対策



お問い合わせは

一般社団法人 三重県古民家再生協会

〒510-8016 三重県四日市市富州原町10-6 TEL059-366-3833 FAX059-361-1717 mail info@tap-s.com

kominka-mie.org